

松戸市民児協だより

愛の小鳩

2019/6

No.59

編集と発行＝千葉県松戸市民生委員児童委員協議会（松戸市役所地域福祉課 047-366-3019）

〔年2回発行〕

さらなる 一歩

今号の案内

- 平成31年度総会報告
平成30年度第2回全体研修会
- 障害のある方が就労するために
- 他市民児協を紹介します
- 流山市民児協の紹介
- 我孫子市民児協の紹介
- 社会福祉協議会との連携と協力
- 福祉用語・編集後記

戸定が丘歴史公園

松戸市民児協 平成31年度総会報告

平成31年4月17日(水)松戸市民劇場にて松戸市民児協の平成31年度総会が本郷谷市長はじめ多数の来賓を迎え開催されました。



初めに平川会長より挨拶がありました。

昨年度の全体研修において福祉政策の現状や課題、今後の方向性等に係る識見を深めました。また、各種研修会や講演会等に参加することで、各委員の研鑽はもとより、様々な団体との協力体制の構築にも繋がっていることは当協議会の発展に寄与するものです。

平成30年度第2回全体研修会

平成31年1月23日(水)松戸市民会館において、平成30年度第2回全体研修会が開催されました。今回は、『松戸市制施行75周年記念beyond2020プログラム認証事業』として行われました。

今回の講師は松戸市基幹相談支援センターの藤井公雄氏でした。テーマは

『障害福祉に関連した実例や取り組みについて』



「松戸市基幹相談支援センターの〇〇〇」は、松戸市から委託を受けている機関で、障害のある方やその家族などから困りごとや不安を聞き、一緒に考え、使える障害者の福祉サービスや生活保護などの申請手続き等の相談に応じているとのことでした。

初めに「障害」の概要について説明がありました。知的障害、精神発達障害、身体障害、また交通事故などが原因となる高次脳機能障害や難病による障害、重度心身障害があげられました。それぞれの障害について、現れる症状や生活上の困りごとなど、具体的な例をあげながら詳しく説明されました。

センターでは、「障害」＝生活のしづらさ感としてとらえ、相談に応じているそうです。3人の相談者の例から、生活のしづらさ、困りごとをよく理解したうえで、それぞれに適した支援がされていることがよくわかりました。続いて、障害のある人を支える事業をいくつか紹介されました。「障害者総合支援法」に基づくサービス、成年後見制度、日常生活自立支援事業などです。地域の障害者でサービスを知らない方にも知らせていきたいとのことでした。また、松戸市には、他にも障害者のための相談窓口が設置されており「松戸市障害のある方の相談ガイド」も紹介されました。

議 事

今年度は、11月30日をもって一斉改選を迎えます。平成29年4月1日より改正された年齢要件が適用されることとなり、「委員のなり手不足」を補い、欠員数減少に向けた直接的な施策として活用いただけることを期待します。今年度より松戸市では「福祉まるごと相談窓口」が設置されました。地域共生社会の実現が推進され福祉行政が更に増進されることを期待します。民生委員の基本的性格である「自主性・奉仕性・地域性」の強化に努めることで、地域福祉の更なる発展に注力します。等の内容でした。

- 平成30年度事業報告
 - 平成30年度収支決算及び監査報告
 - 平成31年度事業計画(案)
 - 平成31年度収支予算(案)
- *議案は原案通り可決されました

民生委員・児童委員として6年にわたり、地域福祉に貢献された4名の方が表彰されました。

会長表彰者	
松戸地区	小泉 妙子
高木地区	松尾わくり
常盤平回地地区	曾宮 孝子
小金原地区	山田 優子

障害のある方が就労するために

我々の周りには様々な障害を持った方々があります、民生委員としてその様な方々を見守り、支援するうえで参考になればと、全体的な研修会の「障害福祉に関連した実例や取り組み」からと、松戸市福祉長寿部障害福祉課資料より抜粋し掲載しました。

松戸市では、「誰もが自分らしく、お互いの存在を認め合い、安心して暮らせるまち」として、障害のある人もない人も「住み続けたいまち・まつど」をめざしています。

松戸市の障害者（障害者手帳取得者）状況（H30.3.31）

身体障害のある方 13,165人 知的障害のある方 3,199人 精神障害のある方 3,626人

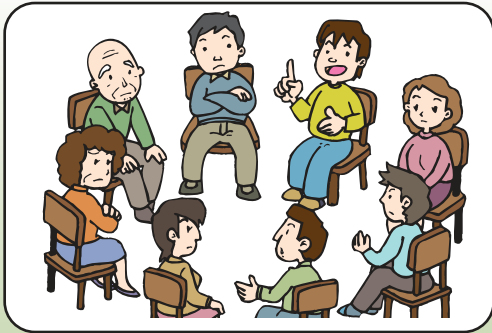
【障害がある方等の就業までの流れ】

就職したいのですが、どうしたらよいでしょうか？

まずは、市内の就労相談・支援機関にご相談ください！

【市内の就労相談・支援機関】

- ・松戸市 福祉長寿部 障害福祉課 047-366-7348
- ・松戸公共職業安定所（専門援助部門） 047-367-8609
- ・障害者就業・生活支援センター（ビック・ハート松戸）
047-343-8855
- ・松戸市基幹相談支援センターCoCo 047-308-5028
- ・中核地域生活支援センター（ほっとねっと） 047-309-7677
- ・就労移行支援事業所



【働くための準備】

- ・体調に不安がある
- ・自宅以外で活動してみたい
- ・コミュニケーションが心配

～支援機関～

- 医療機関（デイケア）
- ・自立支援医療制度
- 地域活動支援センター

【安心して働く】
（福祉的就労）

- ・一般企業での仕事は難しい
- ・体調に合わせて働きたい

～支援機関～


- 就労継続支援B型
- ・雇用契約なし
- ・障害福祉サービス受給者証
- 就労継続菜園A型
- ・雇用契約あり
- ・障害福祉サービス受給者証
- 地域活動支援センター

【働く訓練をする】

- ・主治医から就労許可が出たけれど不安がある
- ・どんな働き方をしたら良いかわからない

～支援機関～


- 就労移行支援
- ・障害福祉サービス受給者証




就 職

【働き続けるための支援機関】

- 障害者就業・生活支援センター（ビック・ハート松戸）
- 中核地域生活支援センター（ほっとねっと）
- 就労移行支援事業所



他市民児協を紹介しします

今回、他市民児協と相互に活動紹介、意見交換などを行い、私たちの活動に活かしていくことを目的として他市の民児協を訪問することにしました。

その前に、民児協の構成、民生委員児童委員の主な役割や年間活動件数などを簡単に振り返ってみましょう。

全民児連は67の都道府県指定都市市民児協（市区町村市民児協の連合体）、1053の市区郡民児協、そして地区、町などの単位民児協から構成されています。単位民児協の数は一万を超えています。

民生委員児童委員の活動は、全民児連や県民児協で定義や活動例が紹介されており、大きなところでは変わりません。

主な活動は図1、またひとり当たりの年間活動件数は表1のようになっています。しかし、地域の特性や行政の施策などによって、対応方法や重点活動項目などは異なっています。

過去からの活動を継続することも重要ですが、今後は地域や自地区の特徴や今後の発展などを把握し、自分たちの活動も柔軟に対応していくことも重要になるのではないのでしょうか。

図1 民生委員児童委員の主な活動（千葉県民児協ホームページより）



第1回として、地域福祉課の岩崎様、永原様と共に、松戸市のお隣で急速に発展している流山市と、福祉のまちをうたっている我孫子市を訪問しましたのでご紹介いたします。まずは、2市と松戸市の基本的なプロフィールを表2にまとめました。

取材にご協力いただいた流山市、我孫子市の皆様、有難うございました。

表1 民生委員児童委員1人あたりの年間活動件数

活動の区分	民生委員児童委員全体	
	うち主任児童委員	
1. 訪問・連絡活動回数	161.6回	29.6回
2. 相談・支援件数	29.2件	26.1件
3. 相談・支援以外の活動件数	113.9件	100.4件
4. 連絡調整回数	71.6回	92.9回
5. 年間の活動日数	130.7日	113.1日



表2 松戸市・流山市・我孫子市の基本的なプロフィール

(平成31年2月現在)

項目	松戸市	流山市	我孫子市
人口	490,821人 (男243,680人、女247,141人)	190,299人(男93,952人、女96,347人) ※人口増加率県内1位(3年連続)、全国2位	132,231人 (男64,992人、女67,239人)
世帯数	226,527世帯	79,395世帯	58,539世帯
65歳以上高齢者数	126,078人(高齢化率 24.5%) ※平成30年12月31日現在	45,018人(高齢化率 23.7%)	39,159人(高齢化率 29.6%)
児童数/率	58,563人(11.8%) ※平成30年12月31日現在	29,182人(15.4%・14歳まで) ※平成30年10月1日現在	15,219人(11.5%・14歳まで)
民生委員児童委員数	511人(内、主任児童委員35人、男147人・女364人) 定数: 540人(内、主任児童委員36人)	157人(内、主任児童委員16人、男47人・女110人) 定数163人(内、主任児童委員16人)	182人(内、主任児童委員14人、男51人・女131人) 定数185人(内、主任児童委員14人)
民児協数	18(地域でブロック化)	8(中学校でブロック化)	7(中学校でブロック化)
部会/連絡会/委員会	3部会(高齢者・児童・援護)、防災連絡会、主任児童委員連絡会、広報委員会	研修部会、広報部会、主任児童委員連絡会	広報部会、児童部会、主任児童委員連絡会
事務局	松戸市役所 健康福祉部地域福祉課	流山市社会福祉協議会 福祉総務課 福祉係	我孫子市社会福祉協議会 総務係
条例	松戸市避難行動要支援制度実施要領による要支援者の登録や介護予防・日常生活支援総合事業ガイドラインによるハイリスク・アプローチで登録	流山市地域支え合い活動に係る協力 平成26年10月「流山市地域支え合い活動推進条例」を制定	民生委員への災害行動要支援者名簿の提供 我孫子市災害対策基本法第49条の11(名簿情報及び提供)

流山市民児協の紹介

〜発展著しい流山を訪ねて〜

平成31年2月25日、流山市役所に近い流山市地域ケアセンターに流山市民児協を訪問してお話を伺いました。流山市民児協からは南部中学校区会長の長谷部年春様、西初石中学校区副会長の石橋敏靖様、民児協事務局の伊藤崇浩様にご対応いただきました。

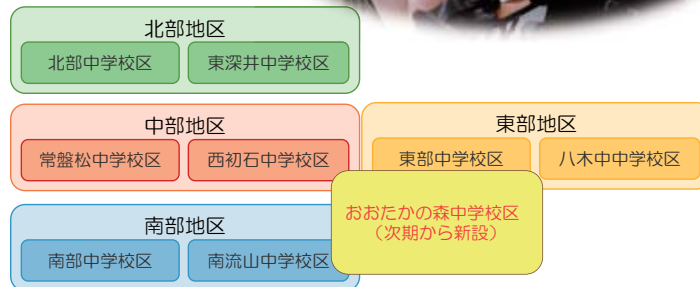
かつて利根川、江戸川の水運で栄えたまちは、2005年のつくばエクスプレス開業によって急速に発展し、県内人口増加率が3年連続で1位です。流山市は古くからの街並みと、この急速に発展している街並みが融合しており、高齢化の一方、若い方々も増加しているという環境にあります。



流山市の鳥オオタカ



図1 地区民児協の区分け



民児協の概要・運営

◆中学校での区分け

当民児協は、中学校区をベースに8つに区分けされ、北部・中部・南部・東部の4つの区域に各2つの中学校区から構成されている。次期改選後は人口増が顕著なおおたかの森中学校区が増える予定。(図1)

◆部会の構成

通常の定例会等のほかに、全体研修などのイベント等を計画する研修部会、広報誌の発行を行う広報部会、主任児童委員連絡会の3つがある。

主な活動内容

民生委員児童委員の主な活動のうち、特徴的なところを紹介します。

◆情報共有

平成26年10月の「流山市地域支え合い活動推進条例」の制定に合わせた活動のために、行政からマンシヨンなども含めた高齢者や要支援者名簿（毎年更新）が提供される。また、各委員に担当分のリストと必要事項が記述された地図が提供され、自治会などの情報共有が図られ、委員活動に有効活用されている。

◆PR活動

「民生委員・児童委員の日」や「児童虐待防止推進月間」に合わせた標語募集・ポスター掲示や学校訪問などのPR活動など実施している。

◆学校との連携

各中学校区には2つずつ小学校があり、定期的に学校訪問を行い、情報交換を活発に行っている。

今後の活動ポイント

民生委員児童委員100周年の後に、今後の活動強化方策を制定しました。

- 自治会や関係団体と連携し、地域での見守り・支え合い活動の推進
- 情報を共有化し、安心して生活できる見守りと災害時の支援活動

■子育てを支援する地域づくり

○子育てサロンと「家族の絆」標語を活用した児童虐待防止PR活動の展開

- 関係機関・団体との連携による小・中学校が抱えている課題への支援体制の確立

■積極的な広報活動の展開と挨拶運動の推進による地域とのつながり強化

- 地域住民と信頼関係が構築
- 委員活動の存在感とやりがいを実現

■民児協の機能強化と単位民児協の効率的な運営

- 活動に必要な知識、技術を修得する研修の充実
- 活動しやすい業務の簡素化と委員への支援
- ほつ・れん・そう（報告・連絡・相談）の徹底

インタビューを終えて

むかしからのまちと急速に発展しているまちの2つを抱えて日々活動されている皆様の様子がよくわかりました。活動強化方策をしっかりと立案され、それに従って行動されていることはとても素晴らしいと感じました。

我孫子市民児協の紹介

自然と文化が調和した我孫子を訪ねて



我孫子市マスケット
キャラクター うなぎちゃん

平成31年3月7日、我孫子市役所に我孫子市民児協を訪問してお話を伺いました。我孫子市民児協からは会長の椎名正夫様、副会長の鈴木幸子様、同じく副会長の根本寛治様、理事の高橋英二様、民児協事務局の柴田明日香様に伺いました。

かつて手賀沼のほとりに白樺派の柳宗悦ほか多くの文化人が居住し、創作活動に励んだ我孫子市は、「物語の生まれるまち」として多数のイベントも行われている文化の色濃い街です。

高齢化率は地区によってかなり差があります。昭和45年入居が始まった湖北台団地への高齢化対策（1階のバリアフリー化ほか）から、「福祉のまち我孫子」の宣言がなされ、その後待機児童ゼロなど、子育てしやすいまちづくりに尽力されています。

「我孫子」＝「我、孫、子」ととらえ、まちの歴史を教えながら郷土愛をはぐくむなど子どもを大切に作る気運も高く、民児協も学校との連携・支援を積極的に行っています。

学童クラブとは別に、市内13小学校全てに他市における児童館の役割である「あびっ子クラブ」という、子ども

たちの居場所があり、ボランティアが多く参加しており、民生委員も関わっています。

民児協の概要・運営

◇中学校での区分け

当民児協は、各地区とも中学校をベースに7つに区分けされ、その中に13小学校がほぼ2つずつ含まれる。

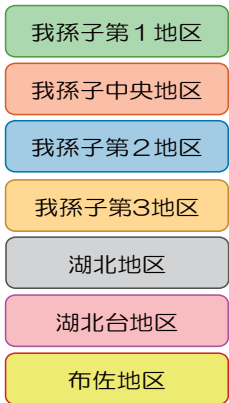
◇地区社協メンバーを兼任

民児協の委員が、平均5〜6名地区社協の委員を兼ねているケースが多く、社協との連携が強いが、多忙になる傾向にある。

◇部会の構成

通常の定例会などのほかに、広報誌の発行を行う広報部会、子育てサロンの開催などを行っている児童部会、児童問題に取り組む主任児童委員連絡会がある。

図1 地区民児協の区分け



◇会議での情報共有

定例会には高齢者なんでも相談室（地域包括支援センター）や障害者まちかど相談室など、関係機関も出席して情報共有が図られている。

主な活動内容

我孫子市の民生委員児童委員の特徴的な活動を紹介します。

◆地域の見守り

民児協として、毎年5月から8月に市から提供される65歳以上の高齢者リストをもとに、担当地区の高齢者を訪問する世帯調査を実施している。新規の高齢者はなるべく訪問するなど、日々の見守り・訪問活動に活かされている。また、「あんしんカードの配布・更新」を徹底して実施している。

◆地域包括支援センターとの連携

「高齢者なんでも相談室」、「障害者まちかど相談室」が設置されており、問い合わせ件数が非常に多い。定例会に出席してもらう他に、地区ごとのケア会議をして個別に気になるケースの情報を共有している。これらの情報共有が活動につながっている。

◆学校との連携

定期的に学校との情報交換を行っており、学校とのつながりは強い。

今後の活動ポイント

■社協や学校、行政など関連機関や組織との連携が強く、活動項目が多いことで多忙になりがちである。

街頭募金活動など一部を整理し、注力すべき活動項目の整理・見直しを行っている。

インタビューを終えて

福祉のまちをうたっているだけでなく、行政の施策も充実しているように感じました。また、社協、学校や地域包括支援センターとの連携などを行いながら、高齢者、障がい者、子どもなど全体にきめ細かく活動されていることがよく理解できました。紙面の都合でご紹介できない沢山の情報をいただき、大変参考になりました。



社会福祉協議会の事業への協力

① 生活福祉資金貸付制度

厚生労働省事務次官通達十二条に民生委員の役割が掲載されています。

「民生委員は、資金の貸付対象となる世帯について常に調査を行い、その実態を把握して、指導計画を立て、資金の貸付の斡旋等所要の援助指導を行うとともに、都道府県社協及び市町村の社協の貸付事業に協力し、借受人又は借入申込者に対し、その生活の安定を図るために必要な援助活動を行うものとする」

② 交通遺児援護基金

陸上交通事故など（海上・航空事故等を除く）で父や母を失った18才未満の交通遺児（又は世帯）に激励のための見舞金などを支給しています。

基金の原資は、個人、団体、企業からの寄付金を基にし、そこから発生する果実（利子）をもって事業を実施しています。

※見舞金 1世帯 10万円
但し、遺児が2名以上いる世帯には、2人目から各々5万円加算

※奨学奨励金
ア 小学校に入学する遺児3万円
イ 中学校に入学する遺児3万円
※激励金

ア 中学校を卒業する遺児6万円
イ 高校を卒業する遺児6万円

手続の流れ

- ↓ 県民・企業団体からの寄付
- ↓ 千葉県社会福祉協議会
- ↓ 松戸市社会福祉協議会
- ↓ 民生委員・児童委員
- ↓ 交通遺児・世帯

- 手続の流れ
- ↓ 借入相談（市社協地域福祉課）
- ↓ 民生委員の面接
- ↓ 民生委員調査書作成
- ↓ 松戸市社協貸付審査
- ↓ 千葉県社協貸付審査
- ↓ 交付決定
- ↓ 金銭消費貸借契約（県）
- ↓ 貸付金交付
- ↓ 民生委員に貸付金台帳交付
- ↓ 償還期間は年3回・償還残額のお知らせを借受人に手渡す
- ↓ 完済

③ 歳末たすけあい募金配分金

千葉県共同募金会松戸支部で集められた募金配分金を松戸市社会福祉協議会が配分業務を担います。民生委員児童委員が、低所得者世帯に歳末たすけあい募金配分金見舞金を渡しています。

④ 福祉なんでも相談

18地区の民生委員児童委員から2名ずつ福祉相談委員を選出し、相談業務を担当しています。

⑤ 各種事業との連携

ボランティアセンター事業、ふれあいサービス事業、ファミリー・サポート・センター事業等多岐にわたる事業において、民生委員と連携し、困りごとを解決しています。

⑥ 地区社協事業の参加と協力

地区社協の評議員及び協力員として、ふれあい会食会、ふれあいいきいきサロン、子育てサロン等の事業に参加、協力して、各種事業の対象者について、日常生活の見守りや安否確認を行います。

⑦ 福祉大会・福祉セミナーの参加

松戸市福祉大会及び地域福祉セミナーは民生委員の研修として位置づけられ、全員参加しています。

民生委員児童委員が携わる文書(担当地域により不必要を含む)

	文書	担当部署		文書	担当部署
1	依頼書・調査書(状況報告書)	生活支援課	6	生活保護法による保護の申請について	生活支援課
2	ひとり暮らし高齢者状況報告書	介護保険課	7	生活保護法による葬祭扶助申請書	生活支援課
3	生活保護の申請 (開始・変更・廃止・停止・解除)	福祉事務所 生活支援課	8	松戸市緊急通報装置貸与・緊急時通報システム申請書	介護保険課
			9	生活保護申請にかかる民生委員意見書(依頼)	生活支援課
4	民生委員報告書	福祉事務所	10	事実婚解消申立書(確認のみ)	松戸市長
5	面接記録書(添付：生活保護申請者 居住区域の地図)	福祉事務所 (=生活支援課)	11	「教育支援貸付金」の交付	社会福祉協議会
			12	「交通遺児見舞金・奨学奨励金・激励金」交付	社会福祉協議会

福祉の現場で使われる
福祉用語

ADL (日常生活動作)

毎日の生活で繰り返される必要な動作で食事・更衣・排泄・整容・入浴などの身辺や移動動作のこと。

IADL (手段的日常生活基本動作)

ADLより複雑・高次な動作で買物・料理・掃除等家事全般や金銭管理・服薬管理・交通機関の利用・電話応対・車運転・趣味活動など手段や道具を利用する日常生活のこと。

QOL (生活の質)

物理的な豊かさやサービスの量・個々の身辺の自立だけでなく、人間らしく満足して生活し、精神面を含めた生活全体の豊かさとして自己実現を求めた生き方のこと。

アカウンタビリティ

(説明責任・インフォームドコンセント) サービス提供者は、利用者に対し、サービス内容を事前に説明する責任があり、必要な情報開示や十分な内容の説明をしてから、利用者は理解と納得をした上で、同意又は拒否を自主的に選択することができる。

アセスメント

(事前評価・初期評価・課題分析) 援助を開始するにあたり、利用者の問題状況を把握し利用者の要求を正しく理解する。さらに評価と分析をもとに援助計画を立案しサービスを提供する。介護保険制度の中でもケアマネジメントの過程で重要視されている。

アドボカシー

(代弁・権利擁護) 障害者・高齢者・子どもなど自己の権利や生活のニーズを要求することが難しい人に代わり支援者(代理人)が擁護し代弁する。制度・機関・施設などに対してもサービスの改善や運営等を代行して表明する。



視覚障害マーク



聴覚障害マーク

エンパワーメント

さまざまな問題により、利用者が失ってしまった力(潜在的力)を再び取り戻すために援助する。

ホスピス

疾患のターミナル期(終末期)にある患者及びその家族に対して医師・

看護師等が施設又は在宅でケアを行うターミナルケアは病気で余命わずかな人や認知症・老衰の人たちが人生の残り時間を自分らしく過ごし、満足して最期を迎えられるように、治療による延命よりも、病気の症状による苦痛や不快感を緩和して、精神的な平穏と残された生活の充実を優先する医療や看護のこと。

レスパイトサービス

別称(レスパイトケア) 介護を必要とする高齢者を在宅でケアしている家族を癒すため、一時的に(一定期間)ケアの代替をして、日常の介護から離れてリフレッシュ、心身の疲れを回復してもらう援助で、2つの方法がある。

- インホームサービス
在宅派遣で家族を介護から解放
- アウトオブホームサービス
施設を利用して家族を介護から解放



スクールサポーター

学校と警察をつなぐ役割として、退職した警察官や教員を学校の要請に応じて派遣する制度である。学校での少年の問題行動等への対応や相談活動などを行う。

編集後記

5月1日に元号が令和に変わり皇太子徳仁親王が皇位を継承しました。宮中での即位の行事が厳かに行われ、新しい時代の扉が開かれました。多くの国民が平和と安寧を祈願していることと思います。

私たちの社会生活においてはなお一層少子高齢化が進んでいます。それに伴い、高齢者・子ども・障害者に関わる公的予算や政策が増えてきています。さらに福祉に関わる私たち民生委員児童委員の役割・責務も徐々に変化することが考えられます。

59号に掲載しました記事は広報委員としての日頃の松戸市民児協活動や障害者支援・他市民児協の活動を追ってみました。

今後も「愛の小鳩」を通して、委員どうしの相互理解のパイプ役となり、私たちの活動を多くの方々に広げたいと願っています。

訃報

- 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
- 安蒜 順一様 (享年70)
 - 馬橋地区 平成30年12月11日
 - 中村 幹子様 (享年68)
 - 松戸地区 平成31年1月25日
 - 飯田 辰平様 (享年67)
 - 馬橋西地区 平成31年2月23日
 - 渡辺 明子様 (享年71)
 - 小金南部地区 平成31年4月2日